

開催日	催し物名	開催時間	問い合わせ先	入場料
4 (土)	【芸創コラボ】 名古屋市芸術創造センター連携企画公演	13:00～ 18:00～	名古屋市芸術創造センター	1 階席 5,500 円 2 階席 4,500 円 (全自由席)
5 (日)	名古屋二期会・芸創オペラ 森は生きている	11:30～ 16:30～	052-931-1811	※未就学児入場不可
7 (火)	落語教育委員会	18:30～20:40	アスターミュージック 052-931-3621	前売 3,700 円 当日 4,200 円 (全指定席)
11 (土)	REVUE X III	18:00～20:30	Dance Studio SWING BEAT	前売 3,300 円
12 (日)		12:00～14:30 17:00～19:30	(落合)052-732-4400	当日 3,500 円 (全自由席)
14 (火)	葉 春のコンサート その 2	18:30～21:00	with 葉 (加藤)090-6464-5551	アリーナ席 5,000 円 A 席 3,500 円 (全指定席)
17 (金)	清水ミチコ リサイタル ～カニカマのタベ～	18:00～20:00	サンデーフォークプロモーション 052-320-9100	6,500 円 (全指定席)
19 (日)	第 12 回中村ダンスフェスティバル	17:30～19:30	中村高校ダンス部 OGOB 会	前売のみ 一般 1,500 円 高校生 500 円 中学生以下無料 (全指定席)
21 (火・祝)	Solists Ensemble in Nagoya 名古屋オペラ主役男性歌手グループ	13:00～15:00	音楽企画「安」 070-4810-1727	一般 4,000 円 学生 2,000 円 当日各 500 円増 (全自由席) ※未就学児入場不可
22 (水)	2023 生命のコンサート	18:30～20:30	DGC・NGO 国連クラシックライブ協会	SS 席 8,000 円 S 席 6,000 円 (指定席)
23 (木)	22 日 銀河鉄道の夜に 23 日 サウンドオブミュージック	18:30～20:30		A 席 4,000 円 (自由席)
25 (土)	名古屋おもてなし武将隊 超・舞台公演	19:00～21:00	名古屋おもてなし武将隊事務局	S 席 8,000 円 A 席 6,500 円 B 席 5,000 円 2 階席 4,500 円 車いすスペース 5,000 円 (全指定席)
26 (日)	「Believe2023 六人の霸王」	19:00～21:00		オンライン(26 日限)3,000 円
28 (火)	エリカバレエスタジオ Ballet Concert 2023	17:00～20:00	エリカバレエスタジオ 052-683-0015	1500 円 (全自由席)
31 (金)	ワールドバレエアートコンペティション グランプリ	10:00～19:30	WBAC 日本事務局 ワールドバレエアートカンパニー愛知県支部	当日 2,000 円 (全自由席)

チケット取扱 ……名古屋市芸術創造センター 劇場事務室にてチケット取扱い

☆催物は予告なく変更・中止となる場合がありますのでご了承ください。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
なお、主催者の都合により問い合わせ先等を掲載しない場合があります。
☆芸術創造センターの催し物案内やホール・リハーサル室・練習室・会議室等の空き状況はホームページでご覧いただけます。



カシワギ電気株式会社
〒461-0005
名古屋市東区東桜二丁目3番22号
TEL <052> 9 3 1-2 5 0 1(代)

いけす **漁場**
芸術創造センター 南150m



ランチございます。
昼飲み大歓迎！


<http://www.amano-ltd.co.jp/>



**「友の会」会員募集中！**
<http://www.bunka758.or.jp/>

(公財) 名古屋市文化振興事業団 [芸術創造センター]
〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目3番27号
TEL 052-931-1811 FAX 052-931-7145
地下鉄東山線「新栄町」駅 1番出口より 北へ徒歩3分
地下鉄桜通線「高岳」駅 3番出口より 東へ徒歩5分



トキメキ通信

3 2023 月号

～芸術文化の創造拠点！あなたにトキメキを～



バレエ・アカデミー修了公演での1コマ (2023.2.11～12) @芸術創造センター ホール

今月号の特集記事

芸術アドバイザーのご紹介
舞台監督 逆瀬川 浩 氏

芸創センターリポート
中学生職場見学

演劇をこよなく愛する職員Tがお届けする
名古屋（近郊）演劇情報

企画展

トキメキ通信持参で
100円引！

横山美術館所蔵品
オールドノリタケ
×
ノリタケの世界

2023年2月24日(金)▶6月25日(日)
開館時間:10:00～17:00(最終入館16:30)
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
場所:芸創センター北側
地下鉄東山線 新栄町駅①出口より徒歩4分
電話:052-931-0006

**横山美術館**
Yokoyama Art Museum



芸術創造センター 芸術アドバイザー のご紹介

芸術アドバイザーの逆瀬川 浩です。
私は美術大学で洋画を専攻。卒業後、大道具小道具会社に就職し、長年舞台装置の製作の傍ら日本舞踊の狂言方に従事。現在、主に「日本舞踊狂言方」を本業としております。
「日本舞踊狂言方」…初めて耳にする方は「？」ですよね。
簡単に言うと日本舞踊(公演)発表会の舞台監督です。
演劇、バレエ、コンサート等に舞台監督はいますが、大きく違うのは「柝(き)」や「附け」を打って音楽的にも参加する事です。歌舞伎の狂言方や附け打ちと類似します。

「柝(き)」とは「拍子木」の事です。
よく知られているのは大相撲と歌舞伎の「拍子木」です。
取り組みや芝居が始まる合図として、チョンチョン…。
主に『知らせの柝・きかけの柝・つなぎの柝』の三つの用途があります。

日本舞踊では流派、演目、衣装、背景(舞台装置)、照明なども考慮して、舞台下手や上手の幕溜りで打ちます。



幕溜りで打つ「柝」(拍子木)

「附け」は踊りや芝居に音を「つける」事から「附け」と言います。
演者の動作や仕草の強調(現実音)、型や力の表現(効果音)をする時に打ちます。

バタ バツリ…。
舞台上手に出て、附け板を附け木で打ちます。
登場人物に対する表現・大道具転換・小道具の仕掛けの印象付けに用います。
大体、流派や演目できかけは決まっていますが、役柄、演者の技量、性別や年齢など、様々な事を考慮して打ち分けます。観客から見える所で打ちますから、踊りの邪魔にならないように所作には気を付けています。



「附け」

舞台監督
株式会社 三光

逆瀬川 浩 氏

名古屋芸術大学洋画科卒業。

長年舞台装置(大道具)の製作、日本舞踊、地歌舞伎、邦楽演奏会などの公演に舞台監督として従事。

「舞台制作・舞台装置・舞台操作などについてお気軽にお尋ねください。」

狂言方は主に口伝で継承され、これと言って指南書や免許があるわけではありません。
私の場合も先輩や日本舞踊の先生から教えて頂きました。
日本舞踊の公演に「柝」や「附け」がないと味気ないものです。同じ演目を同じ演者が踊っても毎回間合いが違います。

日本舞踊は世界に誇れる伝統芸能の一つです。優れた芸能は観た人の記憶に残ります。
それに携われることは幸せな事と感じています。

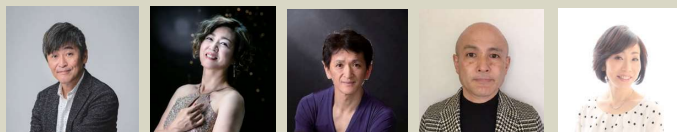
また機会があれば次は大道具(舞台装置)について書こうと思います。

芸術活動についての相談・質問をお寄せください。

Q.コンサートを企画しているが何か新しいことを取り入れたい。
Q.自分の活動している方向性はこれでよいのか悩んでいる。
Q.日本の伝統芸能についてもっと学びたい。
Q.いま学んでいる芸術を将来の仕事にすべきが迷っている。

…などなど

名古屋市芸術創造センターの
芸術アドバイザーが質問等にお答えします。
メールに下記内容を入力し、
○相談タイトル・質問するアドバイザー名
○お名前 ○年齢 ○地域
○所属団体(任意)
○メールアドレス ○ご質問内容
→「送信」ボタンを押してください。
相談に関する料金はかかりません。
皆様のご利用、お待ちしております！



左から、佃典彦氏(劇作家、演出家、俳優)、やまもとかよ氏(ソプラノ歌手)、大寺資二氏(バレエダンサー)、逆瀬川浩氏(舞台監督)、梶田美香氏(名古屋芸術大学教授)



中学生職場見学

緑区神の倉中学校の生徒さん5名が職場見学として芸術創造センターを訪れました。



劇場事務室での説明



照明室・音響室の見学は貴重な体験！



地下にある練習室を見学中



ホールでは音響のワークショップを開催中。特別に許可を得て見学させていただきました。

早川館長の今日この頃

～ 杏仁豆腐を食べて思ったこと ～

最近ではさまざまなデザート(スイーツ)が手軽に食べられるようになりました。杏仁豆腐もその一つで、私が子どもの頃は杏仁豆腐を食べられる機会といえば、家族や親戚が揃った時、そこそこ高めの中華料理店に行って、あの中央が回転する円形テーブルに並べられたコースの最後に出てくる時くらいのものでした。じつに何年かに一度食べられるかどうかという貴重なデザートだったわけです。

それがいまやどうでしょう。普通にスーパーやコンビニでもカップに入って売っていますし、ランチで担々麺を食べたあとにも普通に出てきます。我が家では、かん〇んパパの粉末を買ってきて妻が牛乳か何かと混ぜて手軽に作ってくれます。(ただしあの赤い実はのっていませんが。)

しかしながら、ケーキやチョコなどは消費者の舌が肥えていってどんどん高級化に向かっている気がします。昔の人が現代のバレンタインデーのチョコ売場の値段を見たら仰天するのではないのでしょうか。

そういった意味からも、デザートだけでなく、食事でもお酒でも、これからもちょうどいいお値段でおいしく楽しめる時代が続いてほしいものだと切に願う今日この頃です。

今月のうた
歲月といふやさしさよ雛の目
濃美蓬左句会 水野弘美
初節句に飾ったおひなさま。
飾る時の楽しみと収める時の大変さにこの頃は：
五十年の歲月をずっと眺めて歩んできました。
それなりの傷みはありますが、やさしい笑みは変わりなく、いとおし
さを感じています。
「今月のうたは、芸術創造センターをご利用いただいている団体様に月替わりで」協力いただいています。



このテーブルはなんとというか、気分が盛り上がりそうですね

Fascinating Ballet

～バレエの魅力～



今回アカデミーを担当させていただいた職員です。無事公演が終了したことにほっとしています。10月から講座が始まり2月の下旬まで、過密スケジュールでしたが受講生の皆さんはしっかりと練習に参加していました。中には他のバレエ公演とかけもちしてアカデミーに参加している受講生も…。皆さんのバレエにかける思いに改めてすごいな…と驚いています。

バレエアカデミーを担当する中で、講師の方から沢山のアドバイスをいただき、その1つに「まずは稽古場にダンサーがいないと始まらない」というアドバイスがありました。アドバイスをいただいた後レッスンスケジュールの変更をした際に、急な変更で申し訳なさや不安を感じていましたが、受講生はすぐに対応してくれました(バレエ業界ではよくあることのように…。)。私にとってこの言葉は講座を運営するためのアドバイスでしたが、受講生にとっては決められた時間に稽古場に必ずいなければならない、基本的なマナーなのだと実感しました。でも急に予定を変更してごめんなさい。この場を借りて謝ります。

改めて、バレエアカデミー修了公演が無事終了したのは、受講生の頑張りをはじめ、講師の方々のご指導、ご来場いただいたお客様のおかげです。今後ともバレリーナへの道を芸術創造センターが支えられるよう、バレエの公演・講座を企画していきたいと思っています。本当にありがとうございました。



演劇をこよなく愛する職員Tが独断と偏見でお勧めする
名古屋(近郊)演劇情報

ろーまの平日 第6回公演 ゆかいなコント集
『どちらにしる那由他』
【作・演出】 麓 貴志

2023年4月28日(金)～30日(日) @池下 シアターココ

劇座出身の俳優・麓 貴志さんが手がける良質コント公演「ろーまの平日」第6弾は、有名な「天〇の城 ラピュタ」がモチーフだとか。なるほどタイトルを声に出すと、似てるような似てないような…真相は劇場で。

トキメキ通信持参で、古川美術館・爲三郎記念館：共通入館料200円引。 文化のみち二葉館：団体入館料金を適用。

ヤマザキマザック美術館：入館料100円引(5名まで)。

古川美術館

文代のみち二葉館